

コーディネーター通信 No.7

平成30年3月5日
新潟市立内野中学校
地域教育コーディネーター
玉木園子 山岸則子 木竜吉子

= 生徒による学校支援ボランティアさんへ感謝の会 3/5 =



地域の皆さん、ボランティアの皆さんには、
 普段の授業や総合の活動など多くの場面で
 助けていただきました。そこで、皆さんへ今までの
 感謝の思いを伝える会を開きたいと思います。
 皆さんのおかげで私たちは多くのことを学び、ここまで
 成長できました。成長した私たちの姿も多くの方に
 見ていただけると嬉しいです。ぜひお越しください。
 お待ちしています。

ボランティアに来て、こちらが生徒の皆さんから元気をもらいました。皆さんの行動で地域を元気にしてください。

3年生の生徒から感謝状をいただきました。参加したボランティアさんは生徒の皆さんの歌声と感謝の気持ちや心遣いに心打たれていました。感謝状は、Uルーム前に貼ってありますので、ぜひご覧ください。

3年生の生徒からボランティアさんに気持ちの込められた素敵な招待状が届きました。

ボランティアさんから卒業する皆さんへお祝いの言葉

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。内野中で見せてくれた、仲間を大切に何事にも一生懸命に取り組む姿勢を忘れずに、これからも前進続けていってほしいと思います。皆さんの高校生活やその先の未来が、明るく充実したものになる事を陰ながら願っています。
石田穂和

卒業おめでとうございます。中学校3年間はどうか？きっと3年間の思い出はこれから先かけがえのないものになっていると思います。そしてそれを糧にこれからも自分たちの道を歩いていってください。応援しています。
丸山元紀

卒業おめでとうございます。これからも頑張ってください。
鈴木保高

自信をもって羽ばたこう

内野中学校の授業で勉強したことのほか、うちの塾、放課後学習教室、西内野塾などいろいろな場所で、先生方や先輩から学んだことがこれからの人生で必ず役に立つはずです。これからも高校・大学などで、各人に与えられたチャンスを活かして、自分自身を磨いていってください。卒業生諸君の前途が洋々たるものであることを願っています。皆さんが社会で身に付けた有形無形の財産を、内野中学校を含む地域社会にフィードバックしてもらえると嬉しいです。
丸山武男

あなたの前にたくさんの時間があります。私の前にも時間が同じくあります。でも、量が違います。その量を質的に向上させるのはあなたです。さつと。
浦澤文也

内野中学校の地域と学校パートナーシップ事業

今年度は何と、延べ2000名を超える方が来校し、中学生の学びを支えてくださいました。新潟大学の学生や、まだお子さんが幼稚園だという方など幅広い年齢層の方々にかかわっていただき、この事業が地域へとより広がりをみせた一年だったと思います。これからも、学校（生徒）にとってだけでなく、支援して下さる皆様にとっても励みになるような事業を目指していきたいと思っています。

内野中パートナーシップ推進会議（2/9）

推進委員構成メンバー

- ・内野中学校区育成協議会会長（座長）
- ・内野五十嵐まちづくり協議会会長
- ・西内野コミュニティ協議会会長
- ・内野民生委員児童委員協議会会長、主任児童委員
- ・西内野民生児童委員協議会会長、主任児童委員
- ・新潟西商工会
- ・内野小学校 PTA 会長
- ・西内野小学校 PTA 会長
- ・内野中学校 PTA 会長、副会長
- ・学校支援ボランティア代表
- ・西地区公民館長
- ・西区西出張所

内野中の教育活動を支えてくださる各方面の方々からお集まりいただき、この事業の目的・推進会議の意義・今年度の活動報告などの説明を行い、参加者の皆さんから意見交換をしていただきました。

推進委員の皆さんからは、「コーディネーター通信を通して学校の様子がよくわかり、風通しが良くなってきている」「防災やまちづくり提言など、地域課題に取り組む授業にかかわる事ができ、地域にとっても良かった」などの意見が出ました。



ボランティア交流会(3/5)

1年間様々な場面でボランティアさんや地域の皆さんのお力をお借りしました。ささやかではありますが、お礼の気持ちを込めて交流茶話会を開催しました。

今年度は、学校支援ボランティアさんだけではなく、3年生がまちづくりの授業で、お世話になった地域の方々も来てくださいました。今から来年度の活動が楽しみです。



～ 中学校でボランティアをしてみました 一言感想 ～

私は初め、自分自身裁縫が得意ではないので、不安の中参加させていただきました。でもいざ参加してみると、生徒の皆さんと一緒に勉強する時間が楽しくて、ボランティアの日が楽しみになりました。素敵な時間をありがとうございました。

素直な子どもたちが多く、先生のように説明出来ないボランティアの話し方でも、一生懸命聞いてくれます。出来なかった所が出来た時の笑顔を見ると嬉しくなり、やり甲斐も感じます。

子どもたちと一緒に作業ができて楽しかったです。機会があればまたやってみたいです。

中学校のボランティアは初めてで、不安もありました。家庭科に入らせてもらいましたが、生徒さんひとりひとりが、自分なりに一生懸命に励んでいて、サポートしていて、とても楽しかったです。ありがとうございました。

私は一年生の家庭科と英語の授業にボランティアで入らせていただきました。いつも廊下や階段で、内野中学校の生徒さんたちに気持ちの良い挨拶をしていただき、嬉しく思っています。授業の雰囲気も良く、とても熱心に取り組んでいました。これからも、地域の一員として内野中学校の皆さんを応援していきたいと思えます！



1年生の家庭科ボランティアの感想ですが、小学校で習っているはずのお裁縫の基本の玉結び、玉止めができない生徒が何人もいることに驚いています。しかし、元気な様子の1年生から、私も元気をもらっています。

普段関わることのない中学生と接することが出来て楽しいです。

昨年から声をかけて頂き、家庭科でミシンの授業のボランティアをさせてもらっています。

私の子どもは小学生と幼稚園なので、今まで中学校のことは何も分からなかったのですが、ボランティアをさせて頂く中で、先生や生徒さんたちと関わり、中学校生活の雰囲気を感じながら、他のボランティアスタッフの方々からも学ばせてもらうことが多く、貴重な経験ができ、とても感謝しています。

これからもできる限り、続けさせて頂きたいと思っています。よろしく願いいたします。